

(科目コード : 7006420007AA)

【改訂】第7版(2018-02-13)

【科目】科学英語B

【科目分類】一般科目 【選択・必修の別】選択必修 【学期・単位数】後期・1単位

【対象学科・専攻】生産システム,環境 2年

【担当教員】長井 志保

### 【授業目標】

基本的な英単語・英熟語ならびに理工系専門用語を理解できる。

英文法ならびに英語構文の重要事項を理解できる。

上記項目の理解に基づきながら、理工系英文を読み、内容を理解することができる。

英文を音読することができる。

音声から基本的な理工系英語表現の内容を理解することができる。

### 【教育方針・授業概要】

本科目は学修単位科目であり、授業時間30時間に加えて、自学自習時間60時間が必要である。

1. 語彙・・・英語力強化のために語彙力の増強を促進する。
2. 英文法・・・英文法の重要事項を確認する。
3. 英文読解・・・単語・熟語・英文法の知識を有機的に結び付けて英文を読む訓練を行う。
4. 発音・音読・・・英単語の発音に注意を払い、英文の音読訓練を行なう。
5. リスニング・・・音声から英語を理解する訓練を行う。

上記項目をおさえながら、科学英語の総合的運用能力の基礎を築く。

### 【教科書・教材・参考書等】

教科書：Mysteries in Science : Hiroto Nagata/Geraldine Twilley : 南雲堂 : 9784523178149

授業では、プリント教材も使用する。

### 【授業形式・視聴覚・機器等の活用】

授業形式：座学

使用機器：CDプレーヤー

### 【メッセージ】

専攻科の英語学習では、自律的・主体的学習が何よりも重要です。

### 【事前に行う準備学習】

授業毎に、次の授業までに準備しておくべきことを具体的に指示するので、予習してきて下さい。

### 【成績評価方法】

[後期]中間試験：40%、期末試験：40%、レポート：20%

### 【達成目標】

	達成目標	割合	評価方法
1	単語や熟語、理工系専門用語の意味を確認しつつ、文のかたち(文法や構文)にも注意を向けながら、理工系英文を読み、内容を理解することができる。	80 %	2回の試験と提出レポートの内容で総合的に評価を行なう。
2	教科書の英文を音読し、基本的な理工系英語表現の内容を聴き取ることができる。	20 %	2回の試験と提出レポートの内容で総合的に評価を行なう。

### 【本校の学習・教育目標】

(E-3) 母国語以外の外国語で自己の考えを伝える基礎的能力を獲得する

### 【JABEE評価】

(f) 日本語による論理的な記述力、口頭発表力、討議等のコミュニケーション能力および国際的に通用するコミュニケーション基礎能力

### 【授業計画】(科学英語B)

回数	授業の主題	内容	レポート	宿題
第1回	. イントロダクション . Unit 9	. 授業のガイダンス . No Polar Bears in the Antarctic		
第2回～第7回	Unit 9 ~ Unit 12	. No Polar Bears in the Antarctic . Wish Upon a Shooting Star . It's Not Safe Out There! . Come Out, Come Out, Wherever You Are!	課題の提出	英文読解等
第8回	中間試験	既習の学習事項の確認		
第9回～第15回	Unit 13 ~ Unit 15	. Who Is The Smallest One of All? . Missing Link: Tiktaalik . The Bittersweet Battle with Cockroaches	課題の提出	英文読解等